



【 今週は持久走記録会の練習に集中できました 】

- 10月31日(月)実施予定の持久走記録会に向けて、今週は天気もよいことも後押しをして、しっかりと練習できた週となりました。低学年は1,000m、中学年は1,500m、高学年は2,000mです。 **1年生は** 1,000mを走る経験があまりないためか、初めての練習では歩く子供が多くいました。しかし、練習するたびに次第に慣れてきたようで、 **歩く子供が減ってきました。**
- 持久走は、 **自分との戦い**です。自分で目当てをもって、その目当てに向かって向かってどう取り組み、どう力を発揮するかが問われます。また、練習を通して **体**はもちろん、 **粘り強い精神**が養われます。
- 主観的かもしれませんが、持久走で最後までがんばる人は、 **実生活においても、粘り強く生きている**と感じられます。これまで勤務した学校で、持久走記録会のある学校とない学校の子供の様子を比べたとき、「違う」と、約20年前から私は感じています。また、小学校から大学までの私の同級生や仲間を見ていると、感じるのです。
- 玄関で会った子供たちに、持久走記録会に向けて進んで取り組んでいるか聞いてみました。すると、「家に帰ってから、毎日2kmほど走っているよ。」「ぼくは、家の周りを5周しているよ。」など、多くの子供が主体的に取り組んでいると話してくれました。
- また、持久走の練習では、走っている仲間に対して、「**がんばれー。**」と声援を送っている子供も多くいます。苦しい中、この声援はどれほど力を与えてくれるでしょう。そして、 **最後まで一生懸命に取り組む姿をみんなで支え、励まし合っている姿は、本当に美しいものです。**
- 持久走記録会では、ぜひ自分のもてる力を発揮し、心身ともに強くなることを期待しています。応援しています。

